

第40回日本アカデミー賞  
最優秀主演女優賞・宮沢りえ  
第40回日本アカデミー賞  
最優秀助演女優賞・杉咲花

# 湯を沸かすほどの熱い愛



最悪の機嫌直し、熱い母。

宮沢りえ  
杉咲花 篠原ゆき子 駿河太郎 伊東蒼 / 松坂桃李 / オダギリジョー  
脚本・監督:中野量太  
主題歌:きのこ帝国「愛のゆくえ」

エグゼクティブプロデューサー:藤本 敦 福田一平 プロデューサー:深瀬和美 若林雄介  
アシエイトプロデューサー:柳原雅美 キャスティングディレクター:杉野 剛 撮影:池内龍浩  
照明:谷本幸治 録音:久遠石由文 美術:黒川通利 装飾:三ツ松けいこ 音響効果:松浦大樹  
ヘアメイク:千葉友子 酒井夢月 衣裳:加藤麻乃 編集:高良真秀 助監督:塩崎 遼  
ポストプロダクションプロデューサー:藤田 学 ラインプロデューサー:大熊敏之 音楽:渡邊 崇  
制作プロダクション:ハイブライン 製作:「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会  
(クロックワークス、テレビ東京、情報堂DVM्यूジック&ビクターズ、ハイブライン、UかりTV)  
企画・配給:クロックワークス WORKS 助成:文化庁文化芸術振興費補助金  
©2016「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会 2016年 / カラー / シネマスコープ / DCP5.1ch 125分 [atsui-ai.com](http://atsui-ai.com)



死にゆく母の熱い想いと、想像もつかない驚きのラストに、涙と生きる力がほとばしる家族の愛の物語。

# 余命2ヶ月、 何ができる？

銭湯・幸の湯を営む幸野家。しかし、父が1年前にふらっと出奔し銭湯は休業状態。母・双葉は、持ち前の明るさと強さで、パートをしながら娘を育てていた。そんなある日突然、余命2ヶ月という宣告を受ける。その日から彼女は「絶対にやっておくべきこと」を決め、実行していく。

- ✓ 家出した夫を連れ帰り家業の銭湯を再開させる
- ✓ 気が優しい娘を独り立ちさせる
- ✓ 娘をある人に会わせる

その母の行動は、家族からすべての秘密を取り払うことになり、彼らはぶつかり合いながらもより強い絆で結びついていく。そして家族は、究極の愛を込めて母を葬ることを決意する。



## 豪華キャストで贈る、かつて見たことのない驚きと感動に満ちた物語

“死にゆく母と、遺される家族が紡ぎ出す愛”という普遍的なテーマを、想像できない展開とラストにより、驚きと感動の詰まった物語に昇華させた本作。自身が手掛けたオリジナル脚本で商業映画監督デビューを飾ったのは自主制作映画『チチを撮りに』(12)が国内外10を超える映画祭で絶賛された中野量太監督。その脚本に「心が沸かされた」と出演を決めたのは、『紙の月』(13)でその年の主演女優賞を総なめし、名実ともに日本を代表する女優となった宮沢りえ。会う人すべてを包み込む優しさと強さを持ちながら、人間味あふれる普通の“お母ちゃん”の生き様をスクリーンに焼き付けます。母の死に向かい合い、

たくましく成長していく娘・安澄を演じるのは注目の若手実力派女優・杉咲花。そして頼りないけれどなぜか憎めない“お父ちゃん”にオダギリジョー、旅先で知り合った双葉の愛に触れ、人生を見つめ直していく青年・拓海を松坂桃李他、篠原ゆき子、駿河太郎、オーディションで選ばれた注目の子役・伊東蒼が新しい家族の物語を彩ります。



この家族の熱い愛と  
“秘密”を共有しよう!

ネットOK 感想ページ  
近日OPEN!

詳しくは公式HPまで  
atsui-ai.com

# 湯を沸かすほどの熱い愛

出演:宮沢りえ 杉咲花 篠原ゆき子 駿河太郎 伊東蒼 / 松坂桃李 / オダギリジョー  
脚本・監督:中野量太(「チチを撮りに」)  
主題歌:きのご帝国「愛のゆくえ」

### 第2回結城名画上映会

6月9日(金) 結城市民文化センターアクロス小ホール 結城市中央町2-2 TEL0296-33-2001

①午前10時30分～ ②午後2時～ ③午後6時30分～

◆前売り鑑賞券 1,000円(当日/1,300円)  
小・中学生:当日のみ800円

◆プレイガイド◆ ◆ [結城市] 結城観光物産館(Tel 32-5330)、ナガタヤ(Tel 32-3737)、カフェレストラン・カルチェ(アクロス北 TEL 33-4448)、SmileCafeプチャミール(アクロス内 TEL 54-5777火曜定休、受付11:00～16:00) ◆ [筑西市] ヤマハ音楽教室(株)マルシン(Tel 24-3311)

◆主催◆ 茨城映画センター(Tel 029-226-3156) ◆共催◆ 結城おやじの会 ◆後援◆ 公益財団法人結城市文化・スポーツ振興事業団